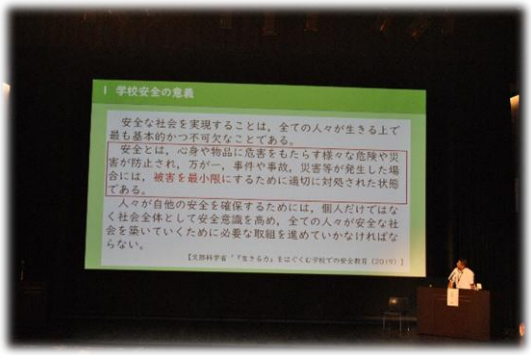
令和８年度第２回北薩地区小・中・義務教育学校教頭研修会

令和８年 10 月９日（金）

１　目　的	県及び地区教育行政の重点施策並びに共通実践事項等について理解を深めるとともに、教頭という立場から、責任を果たす学校づくりにおける課題と解決策を確認し、学校教育の充実に資する。
２　会　場	風テラスあくね（阿久根市）
３　出席者	管内各小・中・義務教育学校教頭 各市町教育委員会教育長、学校教育課長、指導主事　等
４　内　容	⑴　開会の挨拶及び所長講話　　所長 ⑵　教育事務所の重点施策等説明 ア　総務課　　総務課長 イ　管理課　　管理課長 ウ　指導課　　事前オンデマンド配信 <昼食・休憩> ⑶　演習 インターネットやＳＮＳ上における誹謗中傷、わいせつ画像投稿等事案に係る初期対応 ⑷　分科会（深化の時間、情報交換の時間） ⑸　まとめと指導　　指導課長 ⑹　講演 演題：学校保健・学校安全の充実や、事故・災害等の緊急時における対応の在り方 講師：県教育庁保健体育課学校体育安全係 指導主事兼係長　川原　一祥 ⑺　閉会の挨拶　　薩摩川内市教育委員会教育長

５　様　子



<講演>
学校保健・学校安全の充実や、事故・災害等の緊急時における対応の在り方



<演習>
インターネットやＳＮＳ上における誹謗中傷、わいせつ画像投稿等事案に係る初期対応



<まとめと指導>
北薩教育事務所　吉里　博之　指導課長



<分科会（深化の時間）>
テーマ：学力向上のための教頭としての取組

６　感想・意見

学校の危機はいろいろなところに潜んでいる。常にアンテナを張って、子供の安全、命を守るためにも、事故が起きる前の想定と対応策、起きた際の素早い対応などを準備しておきたい。（講演の感想）





CBT 形式への対応を踏まえ、子供が学びの成果を発揮できるようにするために、情報担当職員と連携しながら、MEXCBT の活用や AI ドリルの活用を進める。また、主体的・対話的で深い学びの充実に向けて、教師集団による自主的な研修を研修担当職員と連携しながら進めていきたい。（深化の時間の感想）